

(行政視察・政務活動・議員研修) 報告書

令和5年11月26日

白石市議会議長 松野久郎 殿

議員氏名 角張 大治

下記のとおり行いましたので報告いたします。

| | |
|--|---|
| 期 間 | 令和5年11月8日(水) ～ 11月10日(金) |
| 調査・研修先 | 令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]第2回「1年目議員のために」 |
| 調査事項 (研修事項) | 地方議員として、初めて議会活動を進めていくうえで、期待される役割を十分に果たすためには、地方自治制度などの理解に加え、議員としての職責や留意すべきこと等について理解しておく必要があります。この研修では、地方議員としての大切なルールを確認し、議員として理解しておくべき基本的事項について学びます。そのうえで、議員としての責任や役割について考え、これからの議員活動支える基礎力を養います。 |
| 対応者・講師等 | 【1日目】小西 敦 氏 【2日目】本橋 謙治 氏 【3日目】牛山 久仁彦 氏 |
| 概 要 ① 背景・目的 ② 内容・特色 ③ 主な質疑 ④ 考察 (感想、課題、 政策提言等) | 【1日目】地方自治制度と地方議会 ① 目的 地方自治法の議会関係の基本的な条文を理解し、その知見を議員としてどう活用するか、自らの考えを確認しつつ理解を深め、行動へ移す ② 内容 ・日本国憲法や地方自治法上の市町村議会や議員の役割 ・議員定数、地方公共団体数、報酬等、議案の提出、条例の提出、政務活動費これらの状況や推移 ・最近の地方自治法の改正について(請負) ・議員派遣について ③ 主な質疑 ・会派の活動について ・住民に関心を持ってもらう方法 ・議員報酬の増額で議員の質が上がるか、なり手が増えるか ・政策提案のポイント |



| | |
|--|--|
| | <p>・市町村議会の状況と改革課題</p> <p>③ 主な質疑</p> <p>・最終日午前だけの講義であり、質疑時間なし</p> <p>④ 考察</p> <p>人口減少社会、VUCA時代の到来、地方分権改革の進展等、自治会議会を取り巻く環境は劇的に変化している。その中で、国が提示する自治体議会改革への対応、自治体議会が自らのあり方を具体的に住民に示すことが求められていると考える。</p> <p>【総括】</p> <p>市町村議会側と首長側の大きな違いとして、首長側には予算権や執行権等の絶大な権限がある。一方で、市町村議会は多数で構成される合議体のため、首長側にはない多様性がある。</p> <p>現状、多くの地方公共団体では、議会側からの政策提案はごく少数で、監視型の議会となっている。</p> <p>しかし、多様性・監視能力どちらも最大限発揮するために、個々の議員が大きな問題だと考えている点についての会議や話し合いは間違いなく必要と考える。会議や話し合いを行うことで、議会側からの政策提案ができ、結果的として監視能力の向上も出来るのではないか。そうなることで、真に住民が望む行政サービスが提供できると考える。</p> |
|--|--|